

平成25年度 母校創立129周年記念祝賀同窓会

報 告

大学からのご来賓列席のもと、次のような式典並びに記念講演,Exhibition,そして祝宴が行われました。

記念祝賀式次第

開会のことば	前田 稔	同窓会副会長
国家斉唱	釘田栄子	指揮
会長式次	緒方明夫	同窓会会長
来賓祝辞	添田佳伸	教育文化学部長
	菅沼龍夫	大学学長

来賓紹介

創立記念日の歌

閉会のことば 石塚敦子 同窓会副会長

記念講演

演題 : 「ユビキタス時代における電子カルテと将来展望」

講師 : 宮崎大学医学部附属病院医療情報部 教授
荒木 賢二 先生

Exhibition

出演 : 宮崎大学チアダンス同好会 「Daisy Girls」

祝 宴

100歳になられた小坂正明様の乾杯の音頭で懐かしい仲間とともに楽しくも元気はつらつとした語らいがあり、しばし、時が経つを忘れるほどの盛況でした。

会場：JA・AZMホール



受付の様子



式典

進行 吉川義信理事



御来賓



開会のことば 前田稔 副会長



国歌斉唱 歌唱指揮 釘田栄子



厳肅な中で高らかに斉唱



会長式辞 緒方明夫会長



会員拡充の方策、HPのリニューアル、大学との連携をさらに深めること、そのための情報共有化を図ること、現役学生を取り込んだ活動を強めること、そして今後それらの課題解決の方向性等について提案や決意が述べられた。

祝辞

添田佳伸 教育文化学部長



教育文化学部の改編や現状・課題を交えたお話がありました。母校が時代の流れの中で刻々と変化し、教育内容が教育に特化されていくことをも視野にいれた教育活動が展開されていることを実感した。

祝辞

菅沼龍夫 学長



新生宮崎大学として「世界を視野に、地域から始めよう」を合言葉に地域に根ざした特色ある大学改革にとりくんでいること、教育、農学、工学、医学の統合10周年を機に4学部の創立年数を合計した330年を記念して「創立330（サンサンマルの記念事業）が平成26年を目指して進行中であることが話された。

閉会のことば 石塚敦子副会長

記念講演 大学附属病院医療情報部 荒木教授



ユビキタス社会とは、スマホ等の情報機器の活用、附属病院の電子カルテの運用状況、電子カルテで実現する病院ノマド、等々新しい概念について分かりや

すく説明されたが、会員にとって、少なからずカルチャーショックがおこったようである。感想の中に「ITと聞くと頭から拒絶反応を感じていたが本日の講演で今からでも遅くない。スマホでも活用しようか、」とか、「病院の近代化、IT化によって、迅速かつ正確な治療がなされ、自分の健康管理や健康に関する情報を収集についてより現実的かつ主体的な受け止め方ができた。」「教育問題ではなく、今までとは違った、新鮮で異質の内容を拝聴し、大変楽しかった。」という言葉があった。

熱心に耳を傾ける出席者



ユビキタス時代における 電子カルテと将来展望

宮崎大学 医学部附属病院 医療情報部
荒木賢二



元気くん ハニーちゃん みゃおう
宮大医療情報部ゆるきゃらトリオ



本日の発表内容

1. スマートデバイスとユビキタス
2. モバイル電子カルテ(WATATUMIモバイル)の概要
3. モバイルフル電子カルテで実現する病院ノマド

3



スマートフォンでできること>

高齢者に優しいタブレット

- スマートデバイス
 - ・ スマートフォンとタブレットを合わせて、スマートデバイスと呼ぶ
 - ・ タブレットは、パソコンより使いやすくと、高齢者に好評
- タブレットが好まれる理由
 - ・ じゃまにならないので、リビングのテーブルにいつも置いておける
 - ・ タッチ操作が基本。マウス、キーボードがなくても使えることが多い。
 - ・ ネットワークに常時つなげておくと設定が不要
 - ・ **いつでも簡単に使える！**



5



ユビキタスとは>

ユビキタスとは

- ◆ ユビキタスとは (Wikipediaより)
 - 「いつでも、どこでも、だれでも」が恩恵を受けることができるインターフェース、環境、技術のことである。ユビキタスは、色々な分野に関係するため、『ユビキタスコンピューティング』、『ユビキタスネットワーク』、『ユビキタス社会』のように言葉を連ねて使うことが多い。
- ◆ ユビキタスの特徴
 - 『いつでも、どこでも、だれでも』 情報を活用できる
 - パソコンより、スマートデバイス。さらに、あらゆる機器がネットワーク化。
 - さまざまなセンサー技術の導入



11



モバイルフル電子カルテで実現する病院ノマド>

ノマド

- もともとは**遊牧民**と言う意味
- 会社やオフィスといった場所に限定されず、
どこでも働ける人や働くこと

- 病院ノマド

スタッフステーションにいない
常に、「現場」で処理
何かをしながら、電子カルテ利用



31



モバイルフル電子カルテで実現する病院ノマド>

病院ノマド シーン2

- 患者さんに、突然検査結果を聞かれても
ただちに、「今、見てみますね~」
すぐに返答



33

Exhibition（チアダンス）・・・ミヤザキデイズーガールズ



会場に笑顔と無邪気さを放ってくれました。

祝宴

乾杯の音頭：１００歳を迎えられた小坂正明（おさか・まさあき）会員



かくしゃくとされた話しぶり、態度が出席者に元気と勇気をあたえてくれました。

24年卒（いつも仲良しのふとし会）



団らんの合間を縫って記念撮影

反省と感想

会の運営は非常にスムーズに進み、厳粛な式典の後、記念講演やチアダンス、祝宴中に終始笑いや語らいがあり、和やかな雰囲気の中で近況報告や趣味、生きがい等話す姿が印象的でした。

ただ、年々参加者が減っていく状況を見て、「役員の方々からこの状態を深刻に受け止めなければならない。」という言葉があったことも付記しておきたい。

会長も言われたとおり、木犀会の情報共有を図るために、会員がホームページを開き、その活動状況を把握し、協力体制を作り上げるこそ肝要であると感じた1日でした。